



開講日時	講座名	担当講師	講座タイトル・講座概要
7月16日⑩ 13:30~15:30	小学校高学年・中学生 保護者同伴必須 たのしい科学実験	 教職課程教授 塚本 浩司	●「親子孫でたのしい(大道仮説実験)」-大道仮説実験どっか〜ん! 予想をたてて、実験すると…あ〜ら不思議!! 見えない〇〇が見えてきます! 「どっか〜ん!」するのは、どんなときでしょう? 予想をたてて、どれが正しいか、実験で決着をつけていきます。そんな脳ミソが喜ぶ体験をしてみませんか? この講座は、大人の方々もたのしめますので、ぜひ親子・孫でご参加ください。最後に家でも遊べる科学実験グッズを製作します。
7月30日⑩ 13:30~15:00	高校一般対象 安全保障と危機管理	 危機管理学部教授 佐藤 庫八	●「国境線 波高し」〜どのようにして守るのか〜 我が国は、ロシア・韓国・中国の周辺3カ国と領土問題で争っている世界でも特異な国です。なぜそのようなことになったのか、また、その実態を知らない、さらには無関心な世代も増えてきています。 この講座では、各領土問題の発生経緯、現状、政府の対処方針、関係自治体等の取組などについて説明するとともに、領土を守る意義、必要性、国民の責務等についてお話します。
8月27日⑩ 13:30~15:00	高校一般対象 防災の科学	 危機管理学部講師 縫村 崇行	●「千葉・茨城における気象災害とその対策」 千葉や茨城における気象災害としては様々なものがありますが、2015年の常総市に水害をもたらした「関東・東北豪雨」の被害が記憶に新しいと思われます。このような気象災害への備えとしては、気象災害をもたらす現象そのものを理解すること、そして住んでいる街の地理的特徴(水害により浸水しやすい地形など)を理解することが重要となります。本講座では、千葉と茨城の地理的特徴を踏まえ、気象災害に対する危機管理について説明します。
10月29日⑩ 13:30~15:00	高校一般対象 看護の科学	 看護学部教授 梅田 君枝	●「災害と看護」〜災害に備える身体と心の準備〜 複雑で多様化する災害。私たちの生活はいつも災害の危機と隣り合わせです。災害に遭遇したとき、私たちの身体と心はどのように反応するのでしょうか? 心身への影響を最小限に抑えるために、できることは何でしょうか? この講座では、平常時と災害時の身体の状態を知り、日頃からできる対策、気をつけるポイントについて分かりやすくお伝えします。
11月26日⑩ 13:30~15:00	高校一般対象 健康の科学	 薬学部教授 平尾 哲二	●「肌のカサカサを防ぎましょう」 きめ細かくうるおいに満ちた肌でありたくても、年齢を重ねるとカサカサしがちです。特に冬場の乾燥した時期には、スネや脛まわりがカサカサ、痒みも生じます。 この講座では、肌の仕組み、特にうるおいを保つ働き(保湿機能)について詳しく解説し、肌のカサカサを防ぐヒントについてお話します。
12月17日⑩ 13:30~15:00	高校一般対象 環境の科学	 危機管理学部准教授 小濱 剛	●「フィッシュ・ファクトリー」-システムの開発及び「大学発ブランド水産種」の生産 千葉科学大学では、水産業の盛んな銚子市をモデルケースとして、「好適環境水」等の新技術を用いた「フィッシュ・ファクトリー」(魚類生産工場)システムを開発し、その生産物を「ブランド水産種」として地域社会に役立てる取組を行っています。 本講座では、その事業概要と、学内に本年新設します「次世代型陸上養殖施設」を紹介いたします。

千葉科学大学

市民公開講座

人を助けたい、という人の大学

高齢者対象・生涯学習講座

◆会場◆
千葉科学大学
防災シミュレーションセンター・実験室
千葉県銚子市潮見町15-8

◆受付◆
13:00~13:30



講座修了証の交付

科学実験を除く、7/30、8/27、10/29、11/26、12/17の全5講座受講者に修了証を交付。



平成28年度 千葉科学大学市民公開講座 修了証授与式

講座の問い合わせ先
千葉科学大学図書館 (担当:西崎・安藤)
Tel.0479-30-4510 (平日/土曜9:00~17:00)
Fax.0479-30-4511 E-mail:library@ml.cis.ac.jp

申し込み方法
上記「講座の問い合わせ先」に、受講日、受講講座名、受講者のお名前、連絡先、ご住所をご連絡ください。(受講無料)
※「おもしろ科学実験」は、小学生の場合必ず保護者同伴の上、ご参加ください。
また詳細は以下のURLに随時掲載いたします。
URL ◆ <http://www.lib.cis.ac.jp>

主催 **千葉科学大学**
後援 銚子市・銚子市教育委員会・旭市・神栖市